

里山大地自然学校 2022年1月定例プログラムのご案内

昔の型で焼くワッフル

空気が冷たい冬の午後、竈に火を入れて焚き火をする。
黒く重い鉄の型を熱して、生地を流し込む。
小麦色に焼けたワッフルには、里山のキウイと柑橘をのせて、
熱く、カラフルに「頂きま〜す！」
二年前、好評だった鯛焼きに続き、欧州アンティークなど、昔の型で焼きます。

子どもたちと一緒に出掛けてみませんか？
里山のフィールドには、蠟梅が満開、梅の開花も始まっています。

自然農入門は、岩野さん（佐那河内自然農塾主宰）を迎えて、若干の収穫と、
じゃがいもの植え付けなど体験します。
簡単な道具、環境と体に優しい自然農の方法は、日常にも生かされます。

椎茸も、少し収穫できるかな？

日時：1月23日（日）10時～15時30分頃まで

*活動のイメージ（今までの記録から構成）



緑の繭



蠟梅は花盛り！



ワッフルと型



原木椎茸



梅の花の下を抜けて



型で焼く



小麦粉を溶いて



お料理



昼ごはん



自然農

服装：長袖、長ズボン、運動靴又は長靴、帽子、手袋、合羽。着替え、タオルなども。
暖かい服装で！ 起毛した素材、フリルなどは燃え易い！